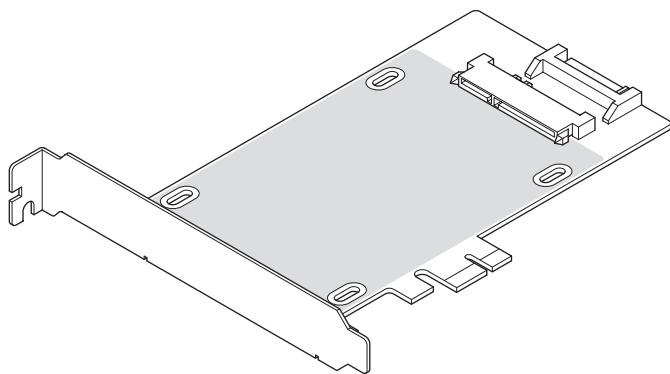


OS活してSSD de 高速化

CIF-HBC25MS 取扱説明書



CENTURY

もくじ

ごあいさつ 4

はじめに 5

- 安全上のご注意..... 5
- 制限事項..... 10
- ご使用前に..... 11

製品情報 12

- 製品仕様..... 12
- 製品内容..... 12
- 対応機種..... 13
- 対応OS..... 13
- 対応SSD..... 14
- 各部の名称..... 15

使用上の注意 16

SSDの取り付け方法 20

- 取り付けの前に..... 20
- 2.5" SATA SSDの取り付け方法..... 21
- mSATA SSDの取り付け方法..... 23

PCへの組み込み方法 26

- 組み込みの前に..... 26
- 組み込みの手順..... 26

接続について 29

- 電源ケーブルを接続する..... 29

OS高速化ソフトウェア「HybriDisk」のインストール	30
■インストールの前に.....	30
■インストール手順.....	30
OS高速化ソフトウェア「HybriDisk」の設定	34
■HybriDiskの機能	34
■設定方法.....	34
トラブルシューティング	40
FAQ(よくある質問とその回答)	42
サポートのご案内	46

ごあいさつ

このたびは「OS活してSSD de 高速化 (CIF-HBC25MS)」
をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。

ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご活用ください。



はじめに

安全上のご注意 〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

- ご使用前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。

■次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

【警告表示の意味】

 警告	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
 注意	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

 注意指示事項	 禁止(禁止行為)
 分解禁止	 濡れた手での接触禁止
 水濡れ禁止	 電源プラグを抜く
 接触禁止	 ケガに注意

はじめに

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

警告



煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がするときは、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



機器の内部に異物や水を入れない

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



電源の指定許容範囲を超えて使わない

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

警告



電源コード、接続コードに関する注意事項

以下の注意点を守ってご使用ください。

被膜が損傷したり、故障を招くだけでなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 電源コードを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむなどの行為をしないでください。
- コードの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステープル、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。



雷が鳴り出したら機器に触れない

雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

また、雷が鳴りだしたら電源コードやケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。



ぬれた手で機器に触れない

ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。



体に異変が出たら使用しない

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

はじめに

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

注意



設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- 直射日光のあたるところ

注意



長期間使用しない場合は接続コードを外してください

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続コードを外して保管してください。



機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください

移動する際は、必ず接続コードを外して行ってください。
接続したままの移動は故障の原因となります。



小さいお子様を近づけない

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。



小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。



静電気にご注意ください

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

はじめに

制限事項

- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。できるかぎり離してご使用ください。
- 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。

ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- Windows は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他、本書に記載の各商品、および製品、社名は各社の商標または登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

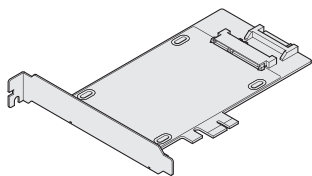
製品情報

製品仕様

- 商 品 名：OS活してSSD de 高速化
- 型 番：CIF-HBC25MS
- インターフェイス：SATA/mSATA I / II / 3.0 / 1.5Gbps / 3.0Gbps / 6Gbps
- バスインターフェイス形状：PCI Express (PCIe) x1
- 電 源 電 圧：3.3V
- 寸 法：高さ80mm x 奥行き138mm（突起部含まず）
- 温 度 ・ 湿 度：5℃～35℃、湿度20%～80%
（結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること）

製品内容

CIF-HBC25MS 本体



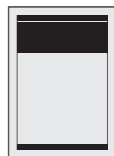
ソフトウェアCD-ROM



2.5" SATA SSD固定用ネジ x4



取扱説明書/保証書



対応機種

■PCI Express x1~x16 Generation 2、または、Generation 3 スロットを搭載したPC/AT互換機

- ※PCI Express Generation 1での動作はサポート対象外となります。
- ※2.5" SSD/mSATA SSDを駆動するため、本製品に15ピンSATA電源にて電力供給を行う必要があります。
- ※ソフトウェアインストールの際、CD-ROMドライブ、または、インターネットからのダウンロードが必要となります。
- ※ソフトウェアのアクティベーションのために、インターネット環境が必要となります。

対応OS

■Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista

- ※上記以外のOSでは動作しません。
- ※Windows RT、Starter Edition、Embedded は動作対象外となります。
- ※OSアップデートにて最新の状態(Service Pack含む)にしてご使用ください。
最新でない環境での動作はサポート外となります。

対応SSD

■5V駆動の5mm～9.5mm厚 2.5" SATA SSD (SATA II/3.0/3.0Gbps/6Gbps)

- ※本製品はSATA/mSATA SSD専用です。PATA (IDE)は接続できません。
- ※3.5インチ、1.8インチ、ZIFコネクタ、microSATA、3.3V駆動、12V駆動および2.5インチ SATA規格以外の特殊形状SSDは使用できません。
- ※2.5インチサイズのSSDの場合でも、底面にネジ穴がないSSDは取り付けできません。ご注意ください。

■3.3V駆動の標準サイズ(50.95mm x 30mm)mSATA SSD (SATA II/3.0/3.0Gbps/6Gbps)

- ※標準サイズのmSATA SSD以外
(ハーフサイズ：30mm x 26.8mm、カスタムサイズ：30mm x 69.5mm)
は装着できません。
- ※M.2(NGFF)、miniPCIe、MacBook Pro/Air専用SSD、ASUS ZENBOOK専用SSD、一部のLenovo製Ultrabook(ThinkPad X1 Carbon等)専用SSDは装着できません。

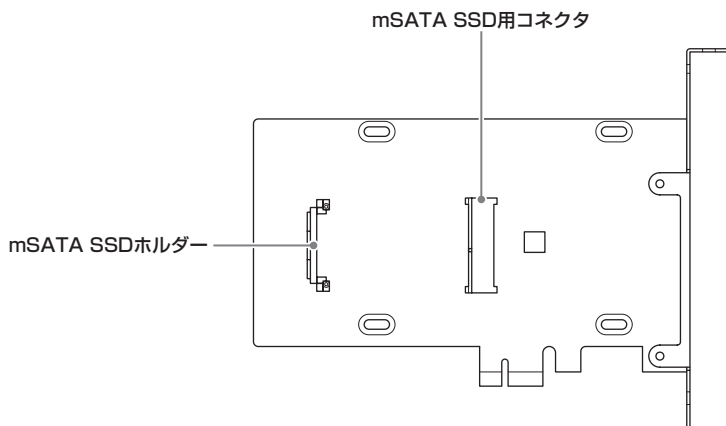
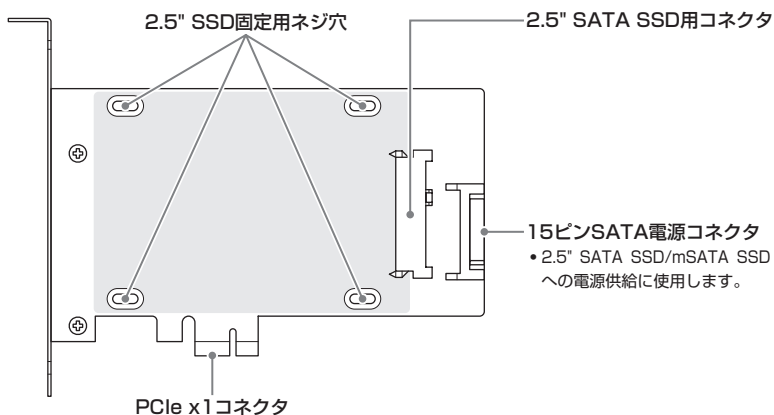


本製品の性質上、SSDの取り付け、取り外しを行う際にSSDに傷が付く場合がございます。SSDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、SSD製造メーカーの保証が受けられなくなる場合がございます。

SSDの取り付けはゆっくりと静かに行き、必要以上に傷が付かないように慎重にお取扱ください。

製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

各部の名称



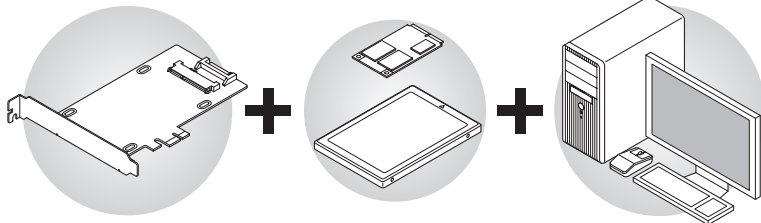
使用上の注意

本製品は、専用のインターフェイスカードとSSD、専用ソフトウェアを組み合わせることで、すでにHDDにインストールされたOSの高速化を行います。
インターフェイスカードのみの接続や、ソフトウェアのインストールのみではOSの高速化はできません。

インターフェイスカード

2.5" SSD or mSATA SSD

PC+専用ソフトウェア



すべてが揃っていないと使用できません

本製品に接続したSSDは、ソフトウェアのインストールおよび設定完了の段階でデータが消去されます。
データの入っているSSDを使用する場合は、必ずバックアップ等を取ってから接続してください。

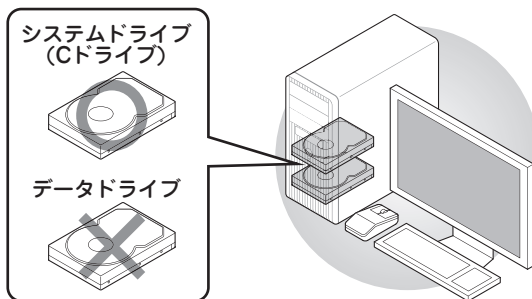
データの入ったSSD

光学メディアなど



必要なデータは必ずバックアップを！

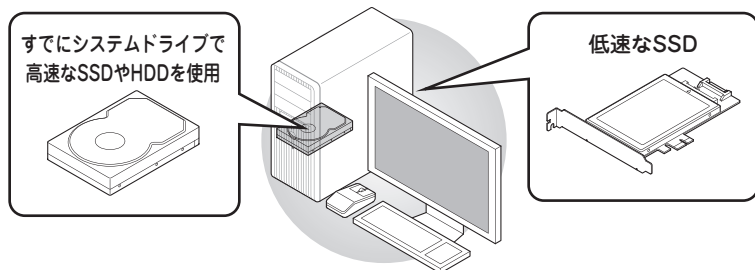
本製品の高速化は、システムドライブ(Cドライブ)のみ適用することが可能です。
データドライブに対しては適用できません。ご注意ください。
また、複数のOS(マルチブート環境)には対応していません。



システムドライブに対してのみ有効

本製品に搭載したSSDより高速なHDD/SSD等にOSをインストールしている場合は、OS高速化の効果が得られない場合があります。

ご使用前に、あらかじめシステムドライブおよび本製品に接続するSSDの速度チェックを行うことをお勧めします。

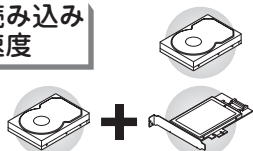


速度が低下する場合があります

使用上の注意

本製品はデータ読み込み速度の向上を主眼に設計されていますので、データ書き込み速度は向上しません。

読み込み
速度

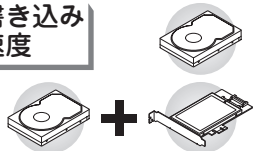


HDDのみ

SPEED UP!

HDD + SSD

書き込み
速度



HDDのみ

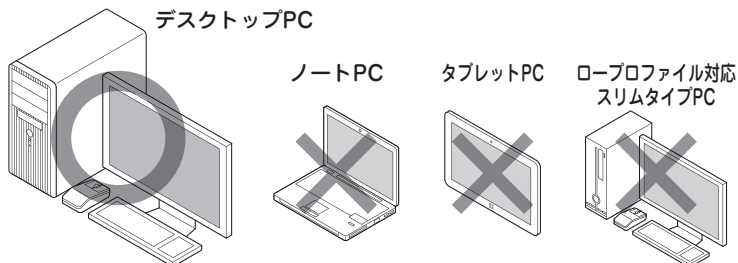
変わらず

HDD + SSD

書き込み速度は変化しません

本製品はPCIeスロットが搭載されたデスクトップPC専用です。ノートPCやタブレットPCには接続できません。

また、ロープロファイルには対応しませんので、スリムタイプのデスクトップPCには接続できません。ご注意ください。



PCIeスロットを搭載したデスクトップPCのみ対応

- OS高速化の感じ方には個人差があります。また、PCのスペックや接続するSSD、使用するソフトウェアにより速度は大幅に変動する場合があります。
- 本製品はSATA 6Gbps対応のSSDが搭載可能ですが、インターフェイスがPCIe x1 (5Gbps)のため、最大転送速度は5Gbpsとなります。
- CD-ROMからソフトウェアをインストールする際、CD-ROMドライブが必要になります。
- ソフトウェアのアクティベーションのため、インターネット環境が必要です。

SSDの取り付け方法

取り付けの前に

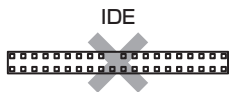
- SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。
- フレームやSSDコネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。
- SSDの取り付け、取り外しを行う際に、SSDに傷が付く場合があります。
SSDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、メーカーの保証が受けられなくなる場合があります。
SSDの取り付けはゆっくりと静かに行い、必要以上に傷が付かないように慎重にお取り扱いください。
- 本製品に接続したSSDは、ソフトウェアのインストールおよび設定完了の段階でデータが消去されます。データの入っているSSDを使用する場合は必ずバックアップ等を取ってから接続してください。

2.5" SATA SSDの取り付け方法 (mSATA SSDの取り付け方法はP.23)

本製品は **2.5インチSATA SSD** 専用です。IDE (PATA) SSDは接続できません。



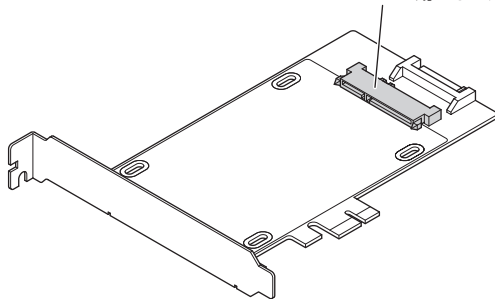
コネクタ形状
要確認



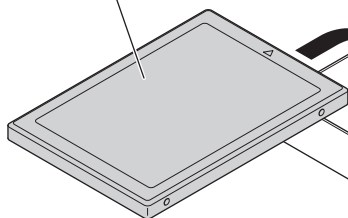
フレームや各コネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。

1. インターフェイスカードの2.5" SATA SSD用コネクタがある面を表に向け、図のように2.5" SATA SSDをコネクタに差し込みます。

2.5" SATA SSD用コネクタ



2.5" SATA SSD



警告

向き注意！

確実接続！

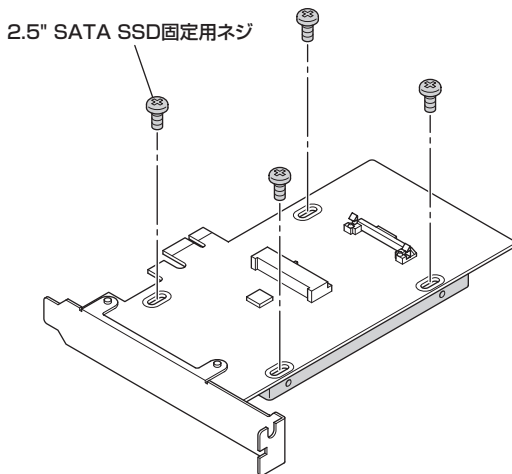
SSDの取り付け方法

2.5" SATA SSDの取り付け方法(つづき)

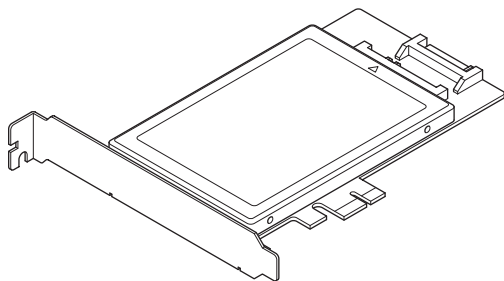


フレームや各コネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。

2. インターフェイスカードを裏返し、2.5" SATA SSD固定用ネジを使用して4箇所ネジ止めを行います。



3. 取り付け完成図

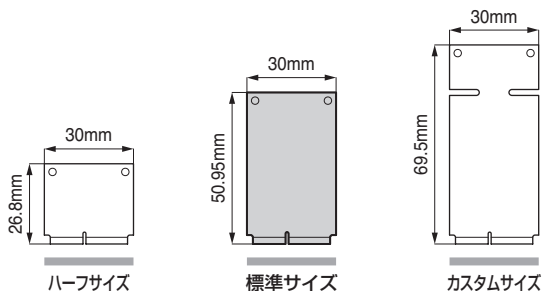


mSATA SSDの取り付け方法

(2.5" SATA SSDの取り付け方法はP.21)

本製品に取り付け可能なmSATA SSDは、標準サイズ(50.95mm x 30mm)のみになります。

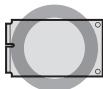
ハーフサイズやカスタムサイズのmSATA SSDは取り付けられません。



また、形状が似ているM.2(NGFF)、miniPCIe、MacBook Pro/Air専用SSD、ASUS ZENBOOK専用SSDと一部のLenovo製Ultrabook(ThinkPad X1 Carbon等)専用SSDも接続できませんので、ご注意ください。



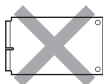
■mSATA



■M.2(NGFF)



■miniPCIe



■MacBook Pro/Air専用SSD



■Lenovo製Ultrabook専用SSD



■ASUS ZENBOOK専用SSD



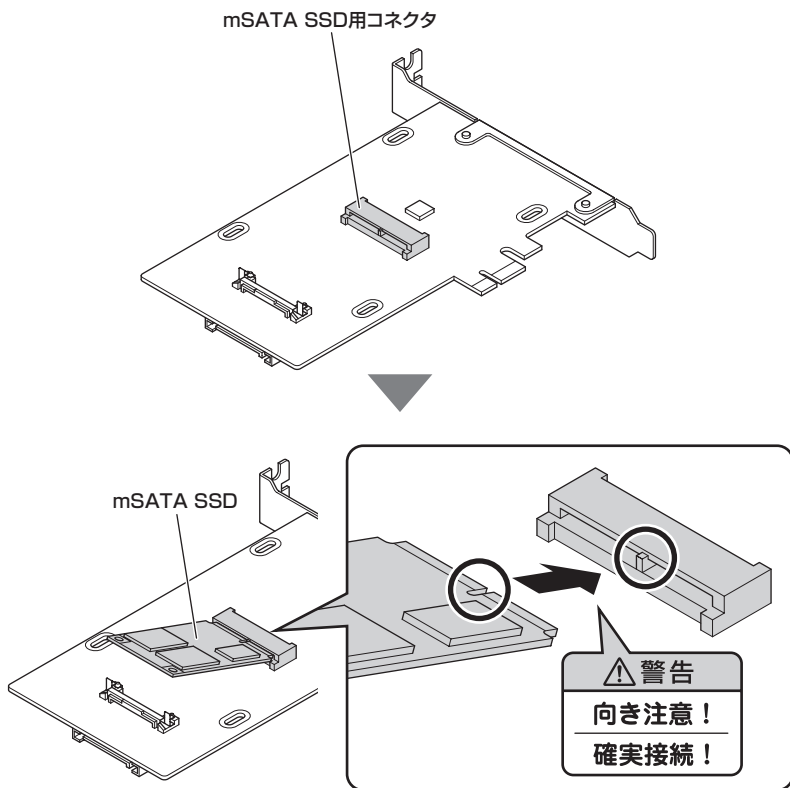
SSDの取り付け方法

mSATA SSDの取り付け方法(つづき)



フレームや各コネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。

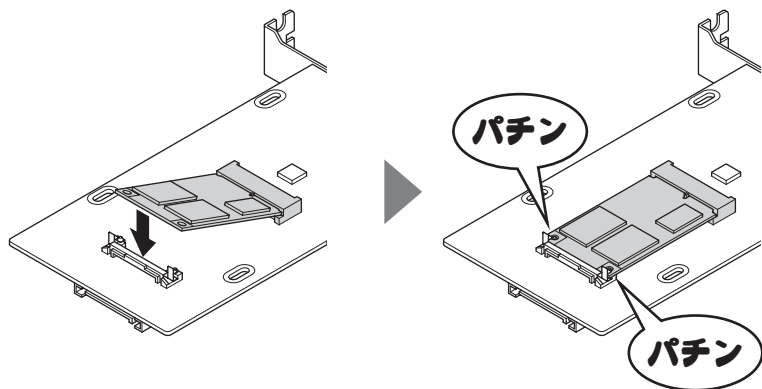
1. mSATA SSD用コネクタがある面を表に向け、図のようにmSATA SSDを差し込みます。



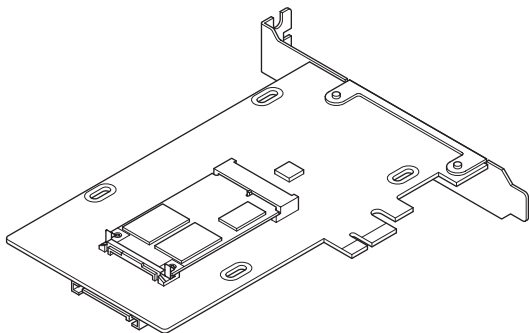


フレームや各コネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。

2. mSATA SSDがコネクタに確実に差し込まれていることを確認し、mSATA SSDを倒してmSATA SSDホルダーにはめ込みます。



3. 取り付け完成図



PCへの組み込み方法

組み込みの前に

重 要

インターフェイスカードを接続する際には、静電気に十分注意してください。人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

また、マザーボードは電源OFF時も通電している場合がありますので、取り付けの際はPCの電源を切り、コンセントを抜いた状態で行うようにしてください。

組み込みの手順

- お使いのPCの拡張カード取り付け手順にしたがって、インターフェイスカードをPCに取り付けます。
- 本製品の取り付けにはブラケットを止めるためのネジが必要になりますが、PCによってはブラケット部分にネジが付属していない場合がございます。その場合、ネジは別途ご用意ください。

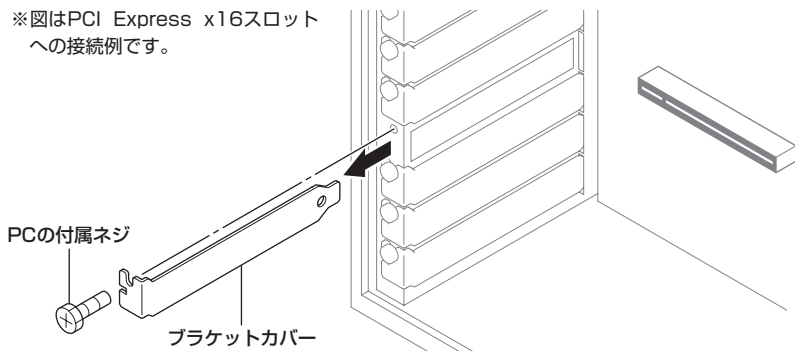


フレームや各コネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。

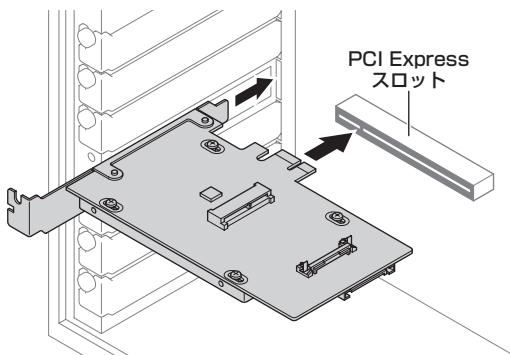
■組み込み例

1. PC背面のブラケットカバーを取り外します(ブラケットカバーを止めていたPCの付属ネジはなくさないようにしてください)。

※図はPCI Express x16スロットへの接続例です。



2. 本製品をPCI Expressスロットにしっかりと差し込みます。



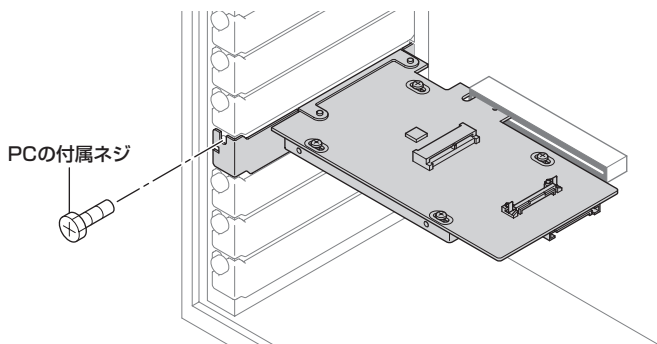
PCへの組み込み方法

組み込みの手順(つづき)



フレームや各コネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。

3. PCの付属ネジを使い、本製品のブラケットを取り付けます。



※図は接続の一例です。詳しい取り付け方法は、PCの取扱説明書をご参照ください。

また、本製品に取り付ける2.5" SATA SSD、mSATA SSDのご利用方法については、各製品の取扱説明書をご参照ください。

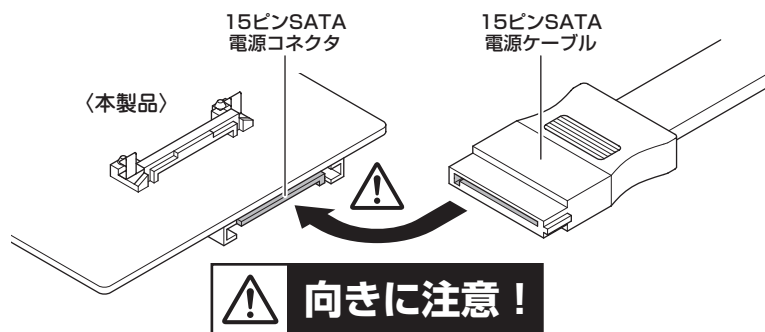
接続について

電源ケーブルを接続する



フレームや各コネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。

次の図のように、15ピンSATA電源を接続します。



PCに15ピンSATA電源がない場合、別途 **変換ケーブル** が必要となります。



【15ピンSATA電源】



そのままお使いいただけます。

コネクタ形状
要確認



【4ピンペリフェラル電源】



この形状の電源コネクタは使用できません。
別途変換ケーブル等をお買い求めください。

OS高速化ソフトウェア「HybriDisk」のインストール

本製品に接続したSSDをキャッシュとして使用するためのソフトウェア「HybriDisk」をインストールします。

※インストールの画面、手順は将来的なバージョンアップ等により、一部変更となる場合があります。

インストールの前に

- ソフトウェアのインストールを行うためには、CD-ROMドライブが必要になります。
CD-ROMドライブがない場合は、センチュリーのWebサイトからソフトウェアのダウンロードを行ってください。

ドライバダウンロードページ

<http://www.century.co.jp/support/download/>

上記URLにアクセスし、 で検索を行ってください。

- ソフトウェアを使用するためにはインターネットによる承認(アクティベーション)が必要になります。
インターネット接続環境がない場合、本ソフトウェアを使用することはできませんのでご注意ください。

インストールの手順

1. 本製品付属のソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、CD内の「HybriDiskSetup.exe」をダブルクリックします。



2. セットアップウィザードが起動するので、言語の選択「日本語」、「使用許諾契約の条項に同意します」にチェックを入れて、インストールをクリックします。



この際、「オプション」をクリックするとソフトウェアのインストール場所の変更、および、デスクトップショートカットアイコン作成の有無を選択できますが、基本的には変更せずにインストールを行ってください。



OS高速化ソフトウェア「HybriDisk」のインストール

インストールの手順(つづき)

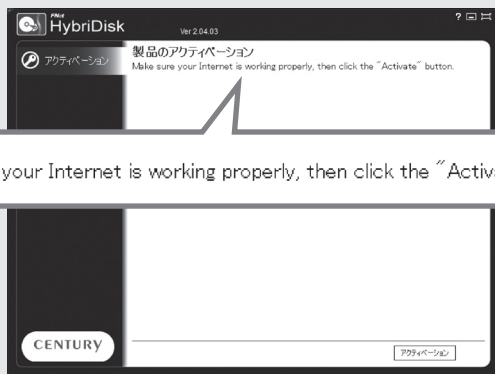
3. ソフトウェアのインストールが開始され、完了すると次の画面が表示されますので、「今すぐ再起動」をクリックします。



4. PCが再起動し、再起動後、アクティベーションの画面が表示されるので、ご使用の環境がインターネットに接続されていることをご確認のうえ、「アクティベーション」をクリックします。



アクティベーションをクリックした際、次の画面が表示された場合はご使用の環境がインターネットに接続されていない可能性があります。再度、ご使用の環境がインターネットに接続されているかをご確認のうえ、アクティベーションを行ってください。



5. アクティベーションが完了すると、設定画面が起動します。



OS高速化ソフトウェア「HybriDisk」の設定

本項では、OS高速化ソフトウェア「HybriDisk」の設定方法を説明します。

HybriDiskの機能

- インターフェイスカードに接続したSSDを、OSがインストールされたHDDのキャッシュとして使用することにより、OSの動作を高速化します。
- キャッシュに使用する容量の設定が可能。キャッシュで使用しない領域は自動的にFAT32フォーマットされ、データ保存用ドライブとして使用できます。



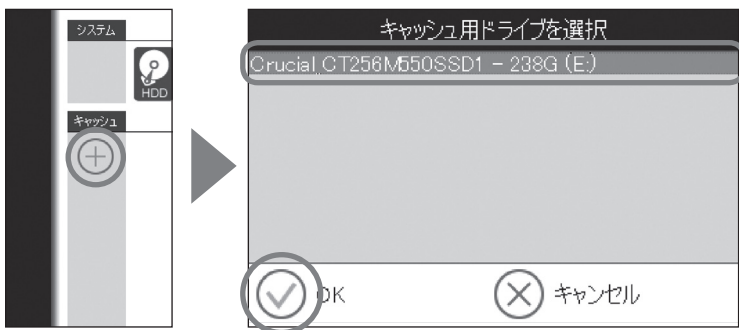
本項の設定を行うと、SSD内のデータは消去されます。
データの入っているSSDを使用する場合は、必ずバックアップ等を取ってください。

設定方法

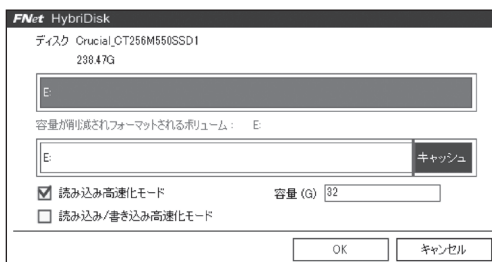
1. デスクトップに作成された「SunnyWill HybriDisk」アイコンをダブルクリックして、設定画面を開きます。



2. キャッシュの「+」ボタンをクリックすると、インターフェイスカードに接続されたSSDの型番および容量が表示されるので、SSDを選択して「OK」をクリックします。



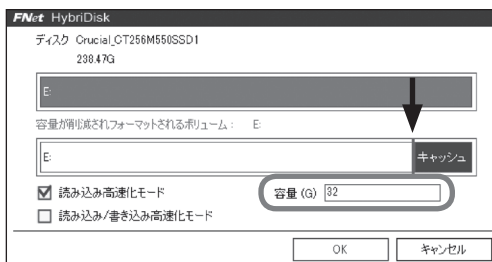
3. 続いて、SSDに適用するキャッシュと動作モードの設定画面が表示されます。



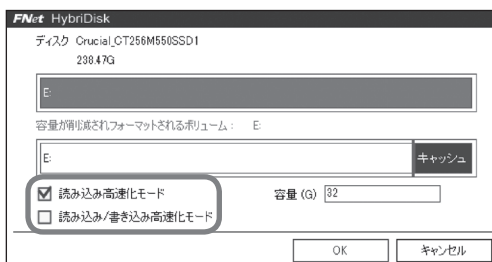
OS高速化ソフトウェア「HybriDisk」の設定

設定方法(つづき)

4. SSDに適用するキャッシュ容量を設定します。
図の部分のバーを左右に動かすか、容量(G)内のボックスに直接数字を打ち込むことで設定できます。



5. 動作モードを設定します。



■モードの説明

【読み込み高速化モード】

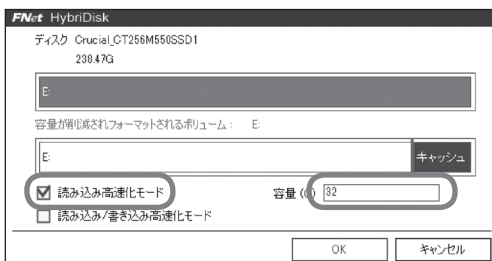
SSDをデータの読み込みのみに利用し、OSのデータ読み込み速度を高速化します。

【読み込み/書き込み高速化モード(非推奨)】

SSDをデータの読み込み、書き込み両方に利用します。

SSDに負担がかかるうえ、SSDが故障した際、OSがインストールされたHDDに対しても影響が出る可能性がありますので、使用することはお勧めしません。

6. 各種設定を行ったらOKボタンをクリックします。
(例)キャッシュ容量「32GB」、「読み込み高速化モード」に設定



Tips

「キャッシュ容量」について

キャッシュに使用する容量は、SSDの容量いっぱいまで設定することが可能ですが、どの程度に設定するかについては、「搭載メモリ容量の2倍～4倍」程度が目安となります。

例として、搭載メモリの容量が8GBの場合、キャッシュ容量は「16GB～32GB」となります。

OS高速化ソフトウェア「HybriDisk」の設定

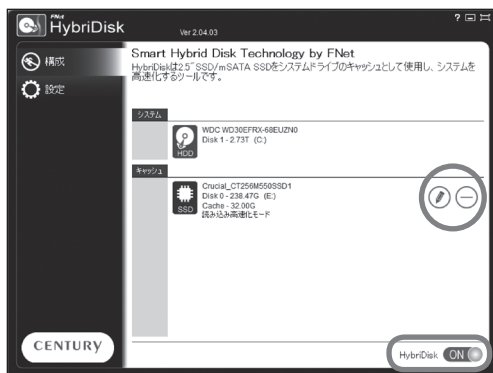
設定方法(つづき)

7. 「キャッシュボリュームを作成しますか?」とダイアログが表示されますので、「はい」をクリックします。



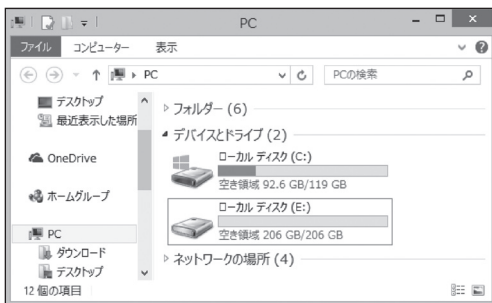
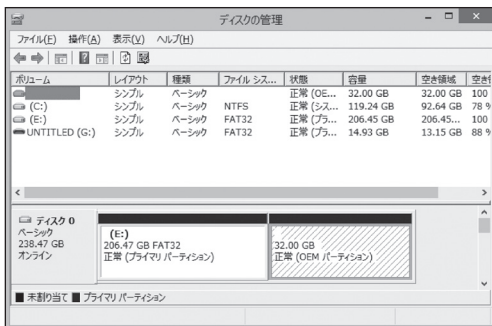
SSD内にデータがあった場合、すべて消去されます。ご注意ください。

8. キャッシュが作成され、SSDの型番、キャッシュ容量、モードが表示されます。また、右下のHybriDiskが「ON」となっているときに、高速化モード有効の状態です。高速化モードをオフにしたい場合はON→OFFにしてください。



キャッシュの設定を変更したい場合は「鉛筆マーク」を、キャッシュを削除したい場合は「マイナスマーク」をクリックします。

9. キャッシュに設定した容量以外の領域は、自動的にFAT32フォーマットされ、データ保存ドライブとして使用可能になります。



トラブルシューティング

主なトラブルの対処方法を説明いたします。

「故障かな?」と思われましたら、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試しください。

■接続したSSDが認識されない。

以下をご確認ください。

- SSDがインターフェイスカードに正しく装着されているか
- インターフェイスカードがPCのPCIeスロットに正しく装着されているか
- 15ピンSATA電源ケーブルが正しく装着されているか

■PCIスロットに刺さらない。

本製品はPCI Express x1を搭載した製品となり、32bit PCIスロットには形状的に接続することができません。

お使いのマザーボードにPCI Express x1スロットが搭載されていない場合、PCI Express x2、x4、x8、x16スロットに接続することが可能です。

■ソフトウェア「HybriDisk」のアクティベーションができない。

お使いのPCがインターネットに接続されていない場合、アクティベーションはできません。

インターネットに接続可能なPC環境にてご使用ください。

また、PCにインターフェイスカードとSSDが未装着の状態や、正常に組み込みされていない場合もアクティベーションできません。

製品が正しく取り付けられているかご確認ください。

■製品を組み込み、ソフトウェアでキャッシュの設定も行ったが、速度が向上しない。

すでにOSがインストールされたシステムドライブに高速なSSDやHDDを使用している環境に対し、低速なSSDを使用した場合は速度の向上が体感できないか、速度が低下する場合があります。

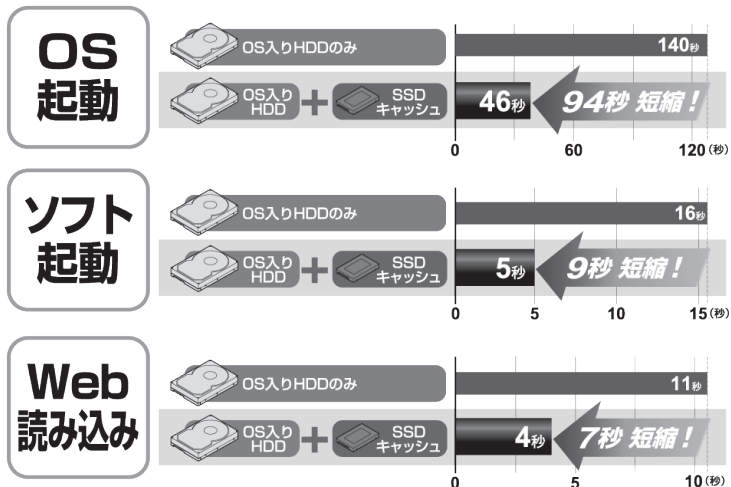
また、キャッシュ容量の設定がPCの搭載メモリ容量と同じか低い場合は速度が向上しない場合がありますので、キャッシュ容量は搭載メモリ容量の2倍～4倍程度に設定してください。

正しくキャッシュ容量の設定を行った場合でも、PCの元々のスペックや使用するソフトウェア、使用方法などにより体感速度は大幅に変動します。

FAQ(よくある質問とその回答)

Q. どれくらい速度が向上しますか？

- A. ご使用の環境により大幅に異なりますが、弊社テストでは次のグラフのような結果が出ています。



■使用HDD : Seagate 社製 500GB ■使用SSD : PLEXTOR PX-128M6M

Q. システムドライブにSSDを使用していますが、この製品を使用するとさらに速度は向上しますか？

- A. システムドライブに高速なSSDを使用している場合、本製品を使用しても速度が向上することはありません。

PCIe x1接続のため、SATAで接続しているSSDより速度が低下する場合があります。

Q. インターフェイスカードに2.5" SSDとmSATA SSDを両方接続した場合、どのように認識されますか？また、両方を同時に使用することはできますか？

- A. 2.5" SSDとmSATA SSDを両方接続した場合、どちらも認識され、ソフトウェア「HybriDisk」でもキャッシュ用ドライブの選択項に両方表示されます。しかし、キャッシュ用ドライブに選択できるのはどちらか片方のみとなります。キャッシュ用ドライブに選択しなかったSSDは、領域の確保とフォーマットをすることで通常のデータドライブとして使用することが可能です。

Q. インターフェイスカードに接続するSSDにデータが入っている場合、データはすべて消去されてしまいますか？

- A. 本製品に接続してPCの電源を入れた段階では、SSD内のデータは消去されません。
ただし、ソフトウェア「HybriDisk」上でキャッシュ作成の操作を行うとSSDのデータはすべて消去されますので、必要なデータは本製品へ接続する前に必ず別のメディア等にバックアップを行ってください。

Q. インターフェイスカードに接続したSSDが壊れた場合、どうなりますか？

- A. 読み込み高速化モード(P.35)にて使用中、SSDが壊れた場合はシステムドライブに影響はありません。
読み込み/書き込み高速化モード(非推奨)(P.35)にて使用中、SSDが壊れた場合は、書き込み中のデータが破損する場合がありますので、システムドライブに影響が出る可能性があります。
また、キャッシュボリューム以外のデータ領域は、SSDが破損した場合すべてのデータが失われます。

Q. OSが複数インストールされているマルチブート環境には対応していますか？

- A. マルチブートには対応していません。

FAQ(よくある質問とその回答)

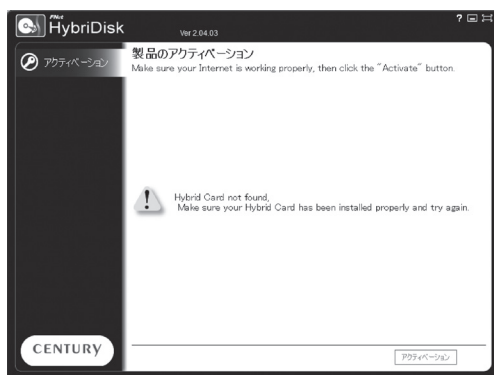
Q. ソフトウェア「HybriDisk」を使用せず、SSDの増設インターフェイスカードとして使用することは可能ですか？

A. 可能ですが、最大転送速度はPCI Express x1 (最大5Gbps)になります。

Q. HybriDiskのOS高速化をONにしたまま、インターフェイスカードとSSDをPCから取り外してしまいました。OS動作に何か影響が出るでしょうか？

A. OS高速化をONにした状態でインターフェイスカードを取り外してもOSは起動しますが、起動直後に次の画面が表示されるので、再度インターフェイスカードとSSDを接続してください。

本製品をお使いのPCで使用しなくなった場合は、HybriDisk上でOS高速化をオフにしたうえでソフトウェアのアンインストールを行い、インターフェイスカードおよびSSDを取り外してください。



サポートのご案内

■販売・サポート

株式会社 センチュリー



CENTURY

■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

 **04-7142-7533**

(平日 午前10時~午後5時まで)

[FAX]04-7142-7285

[Web]<http://www.century.co.jp>

[Mail]support@century.co.jp

~お願い~

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

「センチュリーサポート」へご相談の際は…

製品型番

CIF-HBC25MS

を言ってね!

コンピュータは読み方が
変な用語がいっぱい!

SATA?

えすえー
ていーえー?

読み方が判らない場合は
そのままアルファベットを読み上げてね!



パソコンや商品をご用意した上で
お電話いただくとスムーズにいきます。

— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.



アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願いいたします。

どうぞよろしくお願いたします。

<http://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>

保証書

保証規定

- 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。したがいまして、本保証によってお客様に法律上の権利を制限するものではありません。
- 弊社製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。販売店にて記載された日付より保証期間が発生するものとします。取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。（修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただく場合がございます。）
- 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしかねます。
 - 保証書を提示されない場合。
 - 販売店印、購入年月日等の未捺印・未記入、および字句を書き換えた場合。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
 - 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
 - 特定機種でのみ発生する動作不良等。（相性の問題）
 - 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
 - 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
 - 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
 - オークション等を含む個人間売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
- 無償保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はおお客様のご負担、修理完了後の商品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
- 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、遺失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
- 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要があります。
- 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承ください。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
- 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。
This warranty is valid only in Japan.

保証期間

ご購入から **1** 年間

※中古販売/オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただけます。
紛失しないように大切に保管してください。